

土砂災害に警戒しましょう

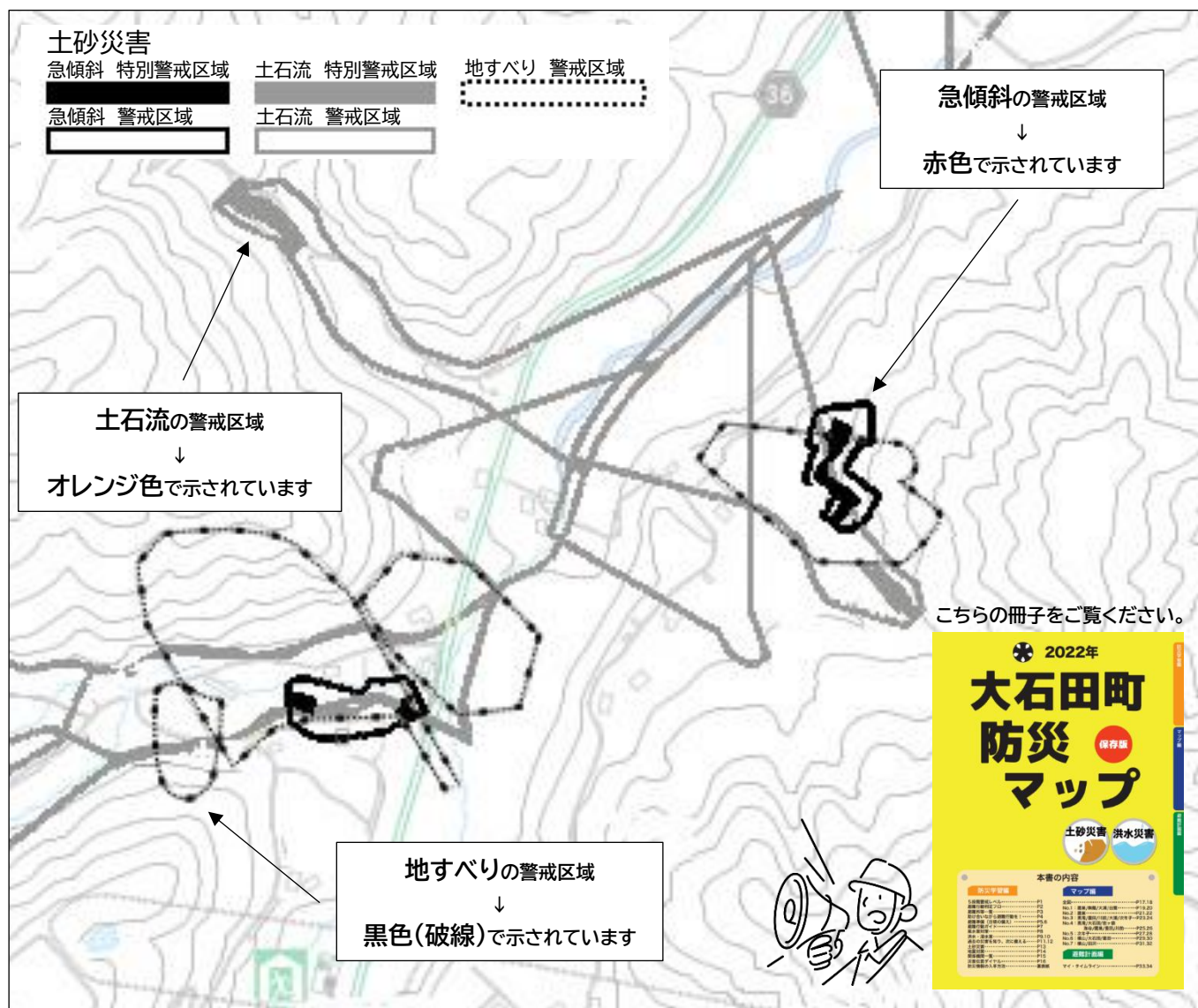
山形県鶴岡市西目地区で令和4年12月31日に発生した土砂災害では、2名の尊い命が失われ、住宅など10棟が倒壊しました。土砂崩れの原因として降雪と融水、その浸透と言われています。

大石田町内においても、土砂災害の特別警戒区域、警戒区域（急傾斜・土石流）が存在しています。2022年大石田町防災マップに掲載されている皆様の地区にどのような警戒区域があるのかを確認し、もしもの場合に備えましょう。



【2022年大石田町防災マップで皆様の地区の状況を確認してみましょう】

(例)次年子地区



こんな変化に注意

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとは要注意です。

がけ崩れの前ぶれ



① かけから小石がバラバラ落ちてくる。



② 樹木がゆれたり、かたむいたりする。



③ 斜面から水がわき出る。

④ 斜面にひび割れができる。



避難所への移動が困難な時は、かけから離れた部屋や2階などに避難しよう。

土石流の前ぶれ



① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。
→上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。



② 川や沢の流れがにごり、生の木が流れてくる。
→上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。



③ 山鳴りがする、異常なおいがする、地鳴りがする。
→上流で山が崩れているため。



④ 雨がふり続けているのに川や沢の水が減る。
→上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。



土石流から逃げる時は、川から離れてなるべく高い所にあがろう。

地すべりの前ぶれ



① 池の水がにごったり、減ったりする。



② 山の樹木がザワザワとさわく。木の裂ける音や木の根が切れる音がする。

③ 地鳴りや山鳴りがする。

④ わき水がふえる。

⑤ 地面にひび割れや段差ができる



! ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う」と感じたら、都道府県や市町村、近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。危険な場所や避難する場所は、市町村等から配布されるハザードマップ等で確認してください。

イラスト:NPO 法人土砂災害防止広報センター

【関係機関一覧】

連絡先名称	所在地	電話番号
大石田町役場	大石田町緑町1番地	(0237)35-2111
尾花沢市消防署大石田分署	大石田町大字大石田乙622番地5	(0237)35-3500
尾花沢市消防本部	尾花沢市新町4丁目5-1	(0237)22-1131
尾花沢警察署大石田駐在所	大石田町緑町9-3	(0237)35-2223
尾花沢警察署	尾花沢市横町2丁目4-1	(0237)24-0110
国土交通省新庄河川事務所大石田出張所	大石田町大字今宿466-2	(0237)35-2024